

吉島病院において COVID-19 後の回復期治療を受けた患者さんおよびその御家族へ
研究課題「COVID-19 罹患後に遷延する呼吸器障害に関するデータベース研究」への
ご参加のお願い

【研究課題】

COVID-19 罹患後に遷延する呼吸器障害に関するデータベース研究（承認番号 00088）

【研究機関名および研究担当者】

研究機関：国家公務員共済組合連合会 吉島病院

研究担当者：呼吸器内科 尾下 豪人、吉岡 宏治、池上 靖彦

担当業務：データ収集、匿名化、データ解析

【研究期間】

2022 年 12 月 28 日-2026 年 3 月 31 日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

2020 年 4 月 1 日以降に COVID-19 に対する急性期治療後に他病院から吉島病院に転院した患者さんを対象とします。

【研究の意義】

吉島病院では COVID-19 対応病棟を設置し、COVID-19 確定患者さんの急性治療にあたってきました。一方で他院での急性期治療を終えた COVID-19 罹患後の患者さんを受け入れ、社会復帰に向けた回復期リハビリテーションを行う役割も担ってきました。急性期に挿管下人工呼吸器管理を要したような重症患者さんも数多く受け入れ、人工呼吸器離脱、気管切開孔の管理・閉鎖、廃用へのリハビリテーションなどを行いました。特に重症患者さんでは肺病変が遷延し、慢性呼吸不全をきたすことがあります。COVID-19 罹患後の呼吸不全が遷延するかどうかは、患者さんの QOL や社会復帰に影響する重大な問題であり、それを予測する因子が求められています。当院で診療した患者さんを詳細に検討することによって COVID-19 罹患後に遷延する呼吸器障害を予測する因子を明らかにしたいと考えています。

【研究の目的】

COVID-19 罹患後に長期間遷延する呼吸器障害の予測に有用な因子を明らかにします。

【研究の方法】

本研究は吉島病院倫理委員会の承認を受けて実施されます。当院の電子カルテに記録された以下の診

療情報を収集して行うため、特に患者さんにご負担いただくことはありません。

- 基本情報および臨床情報：ID、氏名、性別、年齢、病名、内服薬、既往歴、生活歴、身体所見、血液検査所見、尿検査所見、感染症検査所見、胸部画像所見、投与薬剤、酸素の投与法および必要流量、転帰。
- 他院へ転院した患者さんの場合、転院後の治療内容や転帰について、転院先医療機関に情報提供を依頼して情報収集させていただくことがあります。

【個人情報の保護について】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。収集したデータから個人を識別可能な情報を削除し、匿名化した状態のデータのみを保存・解析します。情報ファイルにはパスワードを設定するなど、情報漏えいに対する安全対策を講じます。また、研究結果の報告、発表に際して個人を特定される情報は公開しません。研究に用いたデータ・資料は研究終了後に細断処理・破棄を行い、ファイルをコンピュータ上から確実に消去します。

この研究のためにご自分（あるいはご家族）のデータを使用してほしくない場合は 2023 年 3 月 31 日までに主治医にお伝えいただくか、下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。また、匿名化を行い解析するため、解析後の参加の取り消しはできません。

【研究結果の公表】

研究の成果は、あなたの氏名等の個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。

なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

【研究にかかる費用・謝金について】

この研究にかかる費用は、吉島病院の運営費あるいは研究者本人から支出されます。なお、あなたへの費用の請求も謝金もございません。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

研究責任者：尾下 豪人、吉岡 宏治、池上 靖彦
〒730-0822 広島県広島市中区吉島東 3 丁目 2-33
国家公務員共済組合連合会 吉島病院 呼吸器内科
電話：082-241-2167